

令和5年7月6日

「(仮称)道の駅ふじさんすその」基本構想策定について

市長戦略部戦略推進課

○「道の駅」の数

- 平成5年に初めて103箇所が登録され、現在では1,204箇所が登録されている。
- 静岡県内には、25箇所の道の駅がある。

1. 整備の背景

- 裾野市内の主要幹線道路は、東名高速道路、新東名高速道路、一般国道246号裾野バイパス、一般国道469号があり、既設の道の駅までの距離がある。
 - 交通量が多いが、道路沿線に休憩・情報・商業観光施設が少ない。
 - 多くの道路利用者は、裾野市を通過する傾向にある。
- ⇒ 市街地の地域間交流が可能となるにぎわい創出を目的とし、四季折々の美しい富士山を望む立地を生かした裾野市ならではの「道の駅」の整備を行う。

2. 基本コンセプト

- ① 休憩機能 : 24時間無料で利用できる駐車場・トイレなど
- ② 情報発信機能 : 道路情報・観光情報・緊急医療情報など
- ③ 地域連携機能 : 文化教養施設・観光レクリエーション施設などの地域振興施設
- ④ 防災機能 : 災害時に、利用可能な防災施設・周辺施設と連携する施設

3. 目指す姿

- 道路利用者 + 裾野市民、周辺市町からの道の駅利用者 = 関係人口の増大

4. 今後の予定

- 令和5年度 基本構想策定 ← パブリックコメント
- 令和6年度 基本計画策定 ← ワークショップ、(仮称)道の駅整備推進協議会
- 令和7年度 基本計画策定 ← と基本設計